

平成 30 年度部会事業実施状況報告

清流・環境対策部会

1 第 17 回身近な川や水辺の健康診断

(1) 実施状況

①実施検討会を 4 月 20 日（金）に開催し、実施体制や調査マニュアル等検討し決定。

参集者：地域部会、大学、地域で環境保全活動に携わっている方々、国・県の行政機関

②一斉調査期間：平成 30 年 6 月 2 日（土）～6 月 10 日（日）

学校などで調査の場合は 8 月 24 日（金）まで

③主な調査内容

・透視度計（1m）による透視度調査

・パックテスト（簡易水質検査器材）による水質調査

6 項目：pH、COD、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、リン酸性リン

※CODについては国土交通省と市民団体が連携して実施する「身近な水環境の全国一斉調査」の一環として実施。調査結果 50 地点分を提出。

・水辺環境（ゴミや川の中や水辺の生きもののすみ場の様子など）の簡易目視調査

・外来種の情報提供

・水生生物調査：山形県環境科学研究センターと連携し、希望グループについては身近な川や水辺の健康診断との同時申込み可能。

④参加申込み 84 団体・1,188 名・247 箇所

⑤調査実施結果 82 団体・1,056 名・244 箇所

※（ ）内の数値は、29 年度状況

	置賜地区	村山地区	最上地区	庄内地区	計
実施団体数	17 (21)	31 (33)	15 (15)	19 (18)	82 (87)
調査箇所数	60 (65)	104 (92)	40 (58)	40 (44)	244 (259)
参加人数	176 (302)	441 (533)	203 (206)	236 (171)	1,056 (1,212)

年度別実施状況

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
団体数	124	83	108	116	110	100	85	80	95	101	97	100	95	93	89	87
人数	803	929	1060	1271	1181	1213	890	1055	1227	1028	978	934	1025	985	1213	1212
調査地点数	346	285	284	298	287	217	215	221	259	257	256	258	243	250	257	259

(2) 事業に対する支援

①パックテストと比色カード（COD 以外の 5 項目）

国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所

②公定法調査協力

公益社団法人山形県水質保全協会、一般財団法人山形県理化学分析センター、エヌエス環境株式会社、株式会社テトラス、東北環境開発株式会社、株式会社東北サイエンス、株式会社理研分析センター

(3) 参加者への現地調査サポートについて

参加団体からの要請に応え、会員専門機関や地域部会等のご協力により、17団体に事前指導や現地にて水質調査指導や調査全般のサポートを実施。

(協力会員等) 公益社団法人山形県水質保全協会、山形県環境科学研究センター、
心のふるさと新井田川の会

(4) 調査結果集計は年度末にむけて、例年どおり公益社団法人山形県水質保全協会の協力を得て、レーダーチャート等を作成し、ホームページ上の報告書「笑顔を写す山形の川」に掲載する。概要版として全県のデータを1枚の河川地図上にまとめたものを印刷。あわせて、フォーラムホームページ上に「水辺水質マップ」として掲載予定。

(5) 実施した小学校へは、総合学習等の参考にしていただけるよう、調査結果報告書を受け取り後速やかにレーダーチャートを作成し送付。

2 第16回美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン

(1) 実施状況

- ①実施期間 10月まで
- ②参加申込み 69団体・1,520名
- ③調査実施結果 65団体・1,485名

※()内の数値は、29年度状況

	置賜地区	村山地区	最上地区	庄内地区	計
参加団体数	16 (11)	22 (19)	14 (4)	13 (15)	65 (49)
参加人数	460 (484)	413 (317)	183 (151)	429 (565)	1,485 (1,517)

年度別参加状況

	H14	H15	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
団体数	6	17	21	58	49	50	50	49	55	65	59	53	53	53	49
人数	—	—	—	1839	1019	1000	1700	973	1347	1523	1843	1510	1348	2246	1517

- ④データカード作成にご協力いただいたグループの活動経費の一部を支援。一律3千円
- ⑤活動の効率化を図るため、参加申込状況や調査結果をホームページの「最上川環境マップ」へ掲載し、随時更新。
- ⑥クリーンアップ全国事務局にデータを提供(全国・国際レベルの研究データとしても活用)。
- ⑦全国川ごみネットワーク主催の「全国水辺のごみ調査」へ情報を提供。

(2) イベントとのコラボレーション

・「TOYOTA SOCIAL FES!!2018」(山形新聞社)

第1回:6月16日(土) 鶴岡市 由良海岸(スポGOMI大会同時開催) 参加者85名

第2回:9月15日(土) 西川町大井沢 参加者100名

3 ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせない in 最上川」

- (1) スポ GOMI 大会の開催 別紙1
平成 25 年度から継続して、海岸漂着物問題対策の普及啓発として県内各地で 25 大会実施。
- (2) 海岸漂着物問題普及啓発の実施
 - ①「身近な川や水辺の健康診断」に参加する小・中・高校生等、8 団体に対して出張講座を実施。 別紙2
 - ②東根市立長瀬小学校「かりがね塾」7月24日(火)、参加者約100名(児童・父兄)。
 - ③天童市立中部小学校5年2、3組 3月8日(金)、参加者児童58名。
- (3) ショッピングセンターでの海岸漂着物問題の普及啓発実施。
 - ・2月28日(木)～3月3日(日)4日間、イオン山形北店において、海岸漂着物問題啓発のタピストリーや庄内海岸を再現したジオラマ等現物の展示やゴミ拾いの動画の活用をはじめ、海岸に漂着した破片ゴミ(マイクロプラスチックゴミ)回収体験コーナーなども設け、見て触って海岸漂着物の現状を知ってもらい、海岸漂着物問題に関心を高めてもらうきっかけづくりを行った。来場者約400名
- (4) 海岸漂着物問題対策との連携
 - ・12月11日(火)「第2回山形県海岸漂着物対策推進協議会」へ柴田会長が出席。
- (5) 川ごみ団体との連携
 - ①5月16日(水)～17日(木)「全国川ごみネットワーク」検討会へ柴田会長が出席。
 - ②11月24日(土)～25日(日)「第4回川ごみサミット in 下諏訪」へ柴田会長が出席。
- (6) ホームページ「最上川環境マップ」の整備
 - ・クリーンアップ活動の効率化を図るため、「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」、「スポ GOMI 大会」の実施予定日程、場所、結果をマップに掲載し、随時更新。

4 報告書「笑顔を写す山形の川」

「身近な川や水辺の健康診断」、「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」の結果等の報告書を作成。ホームページ上にデジタルブックとして掲載予定。

5 広報啓発

環境展のブースに出展し、清流環境対策部会事業及び当フォーラムの活動の広報、環境保全の啓発に努めた。

- ①9月30日(日)「環境フェアつるおか2018」ブース(場所:鶴岡市小真木原運動公園)
- ②10月27日(土)～28日(日)「やまがた環境展2018」ブース(場所:山形市ビッグウイング)
- ③1月26日(土)「白鷹町環境フェア」ブース(場所:白鷹町あゆむ)

最上川文化・地域経済活性化部会

1 最上川夢の桜街道づくり

- (1) 維持管理等に関して全市町村に要望調査を行い、相談のあった2市1町1団体(米沢市、天童市、金山町)に対して、樹木医を派遣して、桜とその育成にかかわる周辺樹木の調査・指導を行い、維持管理を推進。
- (2) 桜守育成のための研修会「桜守養成講座」を市町村、地域部会等と連携して開催。
規定の時間受講した方に対して修了証を発行。
 - ①11月4日(日) 金山町羽場地区(金山町) 参加者19名、講師：樹木医 山田 寛爾 氏
 - ②11月9日(金) 天童市(天童市・村山地域部会) 参加者33名、講師：樹木医 山田 寛爾 氏
 - ③11月15日(木) 鶴岡市(鶴岡市・庄内地域部会) 参加者8名、講師：樹木医 砂山 隆司 氏
 - ④11月18日(日) 金山町(最上地域部会) 参加者13名 講師：樹木医 山田 寛爾 氏
- (3) 「最上川夢の桜街道づくり地域活動支援事業」や樹木医の相談等でかかわりのある団体・市町村との桜の名所を巡る交流会等を行い、ネットワークづくりを支援する(会員、一般に向けて募集)。
 - ①4月19日(木) 「長井の町風景観と桜巡り研修」開催(置賜地域部会) 参加者10名
 - ②6月9日(土) 金山町有屋地区「名所と桜マップづくりのための調査会」開催(最上地域部会) 参加者30名
- (4) 東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヶ所巡り」
「東北・夢の桜街道推進協議会」メンバーとして、桜をシンボルに東北の復興を目指した観光振興運動を行っていく。
 - ①「東北夢の桜街道」に寄付をいただいた、山形信用金庫の清掃活動にフォーラムも参加。
4月14日(土) 上山城周辺、6月9日(土) 寒河江駅前(クリーンアップも実施)
 - ②7月31日(火) 仙台市「宮城県庁みやぎ広報室」にて、「東北・夢の桜街道推進協議会」平成30年度総会を開催。柴田会長出席。平成29年度事業決算、平成30年度事業計画予算等を協議。
 - ③2月23日(土) 「東北復興支援シンポジウム～桜が紡ぐ東北の未来～」(東京都 東京ウィメンズプラザにて開催)に柴田会長が出席。

2 「夢の桜街道～さくら物語～」の発行

事業報告を主とした機関誌をWeb Paperとして作成し、ホームページ上に掲載予定。

3 夢の桜街道キャンペーン

- (1) 4～5月にかけて協賛金融機関の協力により、会員募集案内の掲示を各支店で実施。
- (2) 9月19日(水)、山形県県民文化スポーツ課のご協力のもと、県庁にて事業への参加や会員拡大の呼びかけを行った。
- (3) 会員募集や事業広報のため、ホームページの活動案内に入れるQRコードを入れた名刺サイズのカードを作成。InstagramなどSNSを活用した多言語での最上川・山形の桜の魅力の発信。

4 写真コンテスト受賞作品写真展

- (1) 「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヶ所巡り」の県内札所を撮影した写真コンテストの入賞作品を始め、東北・夢の桜街道の紹介、桜の維持管理事業の啓発も兼ねた展示会を開催。
 - ①平成30年3月28日(水)～4月4日(水) 甕葉プラザ(村山市)1階ロビー
 - ②平成30年4月5日(木)～4月20日(金) 寿屋壽香蔵(東根市)
 - ③平成31年3月22日(金)～4月8日(月) 上山市役所1階ロビー
- (2) 「かわとぴあ2018in山形」ブースにて、これまでの写真コンテスト入賞作品の中から水辺を撮影した四季折々の写真20点を展示。
 - ・9月16日(日) 山形市馬見ヶ崎川河川敷 「日本一の芋煮会フェスティバル」会場内

5 ホームページの更新

動画なども取り入れ、活動予定・報告を中心に随時更新。

6 地域おこしの紙芝居作成

地域部会で行ってきた紙芝居をスキルアップしながら、地域を超えて繋いでいく。

- ①置賜地域部会で、海に流れ出るゴミに関する紙芝居作成を検討するにあたって、現地視察（9月25日（火））や勉強会（11月11日（日））を実施。
- ②村山地域部会で、村山市において作成を検討するため、7月6日（金）に聞き取り会を開催。

7 最上川流域活動団体のデータベース化

最上川を始めとする県内の河川流域で活動する団体をまとめ、団体・県内外の参加や交流を促進するため、ホームページ上にコンテンツを作成。どこでどのような団体が活動していて、どんな資料や情報を得ることができるかなど、その団体の連絡先やイベント情報などを紹介し掲載。また掲載は環境・文化などカテゴリー別に検索できるようにもしている。今年度は、平成29年度に開催した舟運文化シンポジウムでブース展示をした団体を中心に掲載し、次年度以降も各地域部会などの協力で情報を集めて更新していく。

地域部会

◇置賜地域部会

(1) 長井の町場景観と桜巡り研修

- ・4月19日（木）「長井の町場景観と桜巡り研修」開催。参加者10名

(2) 最上川にまつわる紙芝居づくりの検討

陸域部から川を通して海に流れ出るゴミに関する紙芝居作成を検討するにあたって、現地視察や勉強会を行った。

- ①9月25日（火）鶴岡市由良海岸にて海岸漂着物の現状視察。

講師：NPO法人パートナーシップオフィス 大谷明氏

- ②11月11日（日）長井市交流センター「ふらり」にて、「海岸漂着物、マイクロプラスチックの今を知る講演会」を開催。

講師：NPO法人パートナーシップオフィス 大谷明氏 参加者29名

講演会后、有志による紙芝居づくりに向けてのワークショップを開催。

(3) 「スポGOMI大会」への参加協力

- ・8月19日（日）白鷹町蚕桑地区育成会スポGOMI大会

(4) さくら物語への取材協力 3月13日（水）長井市

◇村山地域部会

(1) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」開催

3月の上山市役所、村山市甕葉プラザ会場から引き続き開催。

- ・4月5日（木）～20日（金）寿屋壽香蔵（東根市）

(2) 桜の維持管理活動への協力

- ・11月9日(金)天童市「天童市桜守養成講座」を天童公園にて開催。参加者33名(天童市と共催)

(3) 村山地域で開催される「スポGOMI大会」へスタッフとして参加協力。

- ・7月21日(土)ぼんぼこカード2018大会、8月5日(日)青年の家体験講座、10月8日(祝)ゴミ拾いはスポーツだ in かみのやま温泉、10月27日(土)やまがた環境展2018 スポGOMI大会、11月18日(日)モンテディオ杯2018 11月大会

(4) 「やまがた環境展」スタッフとして協力。

- ・10月27日(土) 山形ビッグウイング会場内ブース

(5) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートへの協力

- ・7月24日(火)西川町立西川小学校、9月28日(金)山形市立第八小学校において、水質調査当日のサポートへ協力。

(6) 紙芝居づくりに向けた聞き取り(置賜地域部会との連携)

- ①7月6日(金)村山市で作成を検討する聞き取り会を開催。参加者12名
- ②1月18日(金)大石田町、村山市大高根市民センター

(7) 海岸漂着物問題普及啓発の実施

- ・3月8日(金)天童市立中部小学校5年2、3組 参加者児童58名

◇最上地域部会

(1) 湧水地の標柱立て

- ・5月22日(火)今までの調査地で古くなったり、紛失している場所の標柱5か所を立て直した。

(2) 「もがみの湧水調査会」

- ・6月12日(火)新庄市・戸沢村・大蔵村の湧水箇所6箇所にて観察と調査を実施。参加者21名

(3) スポGOMI大会開催、参加協力

- ・4月29日(日)スポGOMI in 新庄、5月13日(日)遊学の森杯スポGOMI大会

(4) 「桜守養成講座」開催

- ・11月18日(日)金山町有屋地区にて開催。参加者13名

(5) 桜の調査、マップづくり

- ・6月9日(土)金山町有屋地区にて「名所と桜マップづくりのための調査会」を実施し、マップ作りを開始。

◇庄内地域部会

(1) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポート

- ・6月18日(月)鶴岡市立榎引東小学校、6月21日(木)酒田市立富士見小学校、8月1日(水)酒田市立東部中学校にて水質調査当日のサポートを実施。

(2) 「スポGOMI大会」開催、協力

- ・6月16日(土)TOYOTA環境イベント由良海岸大会、6月23日(土)山形県スポーツ推進委員研究大会実践研修、9月1日(土)ゴミ拾いはスポーツだ!サンセット由良大会、9月2日(日)ゴミ拾いはスポーツだ!サンライズ湯野浜大会、9月30日(日)ゴミ拾いはスポーツだ!環境フェアつるおか大会

(3) 「内川学10 内川学の十年をふりかえる」を共催。

- ・3月16日(土)、鶴岡まちなかキネマにて開催。参加者80名

(4) 「桜の育成維持管理研修会」の開催

- ・11月15日(木)鶴岡市ケヤキの森にて「桜を守り育てる研修会」開催。参加者8名

総会・運営委員会・部会

通常総会（6月27日）、

運営委員会（5月21日、11月22日、3月18日）、合同部会（11月22日、3月18日）

その他 委託事業・助成事業・連携事業など

- 1 平成30年度 川～海をつなぐ「美しい元気な山形づくり」業務委託（山形県循環型社会推進課）
委託料：3,493,700円
 - ・スポGOMI大会開催
 - ・海岸漂着物問題普及啓発出張講座の実施
 - ・ショッピングセンターでの海岸漂着物問題普及啓発の実施
- 2 山形市コミュニティファンド補助事業
補助額：45,000円
 - ・河川流域活動団体紹介のコンテンツ構築
- 3 水環境保全助成事業（一般社団法人全国浄化槽団体連合会）
助成額：200,000円
 - ・「身近な川や水辺の健康診断」の実施
- 4 「東北夢の桜街道」寄付金（山形信用金庫）
寄付額：100,000円
- 5 ペーパーレス保険証券・Web約款寄付活動寄付金（あいおいニッセイ同和損害保険株式会社）
寄付額：150,000円
- 6 スポGOMI大会協賛
 - ・「ゴミ拾いはスポーツだ in かみのやま温泉」（上山市観光物産協会） 協賛金：10,000円
 - ・「モンテディオ杯2018 スポGOMI11月大会」（生命保険協会） 協賛金：50,000円
- 7 山形県海岸漂着物対策推進協議会への参加
 - ・12月11日（火）第2回山形県海岸漂着物対策推進協議会へ出席。
- 8 全国川ごみネットワークへの参加
 - ・5月16日（水）～17日（木）「全国川ごみネットワーク」検討会出席。
 - ・11月24日（土）～25日（日）「第3回川ごみサミット in 下諏訪」出席。
- 9 東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーとして、「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八カ所巡り」の推進。
- 10 各種助成事業・基金への応募や寄付などの獲得、その活用を行う。

※敬称略